

Studio 15 クイック スタート

このクイック スタート ガイドでは、はじめてのフィルム制作に役立つように、映像、音楽、画像の読み込みからインターネットへのアップロードやDVDへの出力までPinnacle Studio 15の最も重要な機能をご説明します。

それぞれの機能について詳しくは、Studio 15のヘルプメニューからマニュアルを開いてお読みください。

1 インポート: ビデオ、オーディオ、イメージ

まず最初にビデオ、オーディオまたはイメージを含むすべての機器と保存メディアを閉じます。DVカメラ、USBスティック、SDカード、デジタルカメラ、変換器(Pinnacle 510 USBなど)、その他コンピュータが認識するものすべてです。Pinnacle Studio 15を起動し、編集の最初のステップであるインポートをクリックしてください。

次にインポート元セクションで、保存メディア用にDVD/Blu-Rayまたはその他のデバイスを選択します。

インポート先セクションには、ビデオ、オーディオ、写真が入ったフォルダが表示されます。フォルダのアイコンをクリックすると、フォルダを変更できます。グレーのバーは、空き容量を示します。

ディレクトリ階層に、そのコンピュータのすべての保存メディア、ドライブ、フォルダが表示されます。フォルダをクリックすると内容が表示されます。

プレビュー エリアには、見つかったオブジェクトのアイコンが表示されます。インポートするオブジェクトをクリックしてください。右下のスライダーを使うとアイコンの大きさを変更できます。クリックすると、ビデオとオーディオが再生されます。拡声器アイコンを使って音量を調整してください。



DVまたはHDVカメラからキャプチャー:
コンピュータへ機器を接続すると、その機器がインポート元セクションに表示され、アクティブ(クリックした状態)になります。ビデオを保存する空き容量が十分あることを確かめてください!

アナログ カメラからキャプチャー:
これを行うには、変換器(Pinnacle 510 USBなど)とアナログ接続が必要です。アナログのキャプチャーでは、コントロールキーは使えません。機器を直接操作する必要があります。

開始と終了を使ってキャプチャー(DV/HDVのみ) - クリップの始めと終わりを正確に指定できます。



ビデオフォーマット - DV/HDV、MPEG2を選択するか、またはフォーマットを選択してください。自動シーン検出は、ビデオを個々のシーン(クリップ)へ分割します。

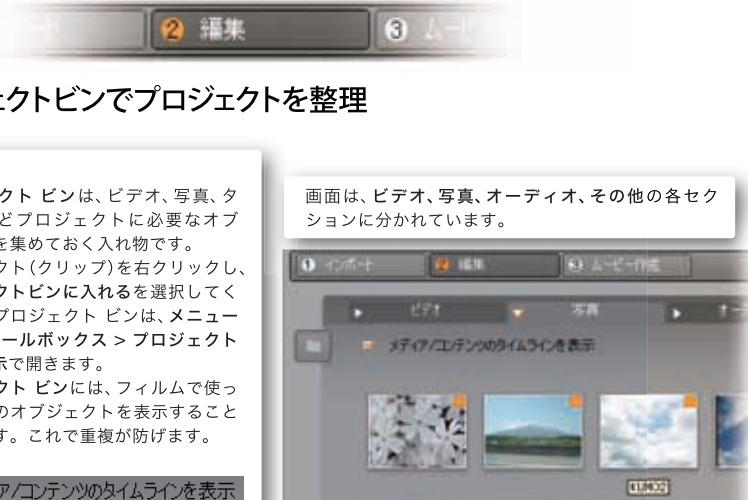
開始/終了を使って簡単にキャプチャー: 1回目のクリックは再生とキャプチャーを開始し、2回目のクリックは停止します。すべてのクリップが**アルバム**へ送られます。

プロジェクトピンでプロジェクトを整理

プロジェクトピンは、ビデオ、写真、タイトルなどプロジェクトに必要なオブジェクトを集めておく入れ物です。オブジェクト(クリップ)を右クリックし、プロジェクトピンに入れるを選択してください。プロジェクトピンは、メニューバー > ツールボックス > プロジェクトピンを表示で開きます。プロジェクトピンには、フィルムで使ったすべてのオブジェクトを表示することもできます。これで重複が防げます。

画面は、ビデオ、写真、オーディオ、その他の各セクションに分かれています。

メディア/コンテンツのタイムラインを表示



2 アルバム: すべてが適所に

オリジナルを削除は注意して使ってください。重複は無視はインポートの重複を防ぎます。

インポートしたオブジェクトに新しいファイル名を付けるか、元の名前にしておきます。
アイコンをクリックすると、オプションが表示されます。

インポート開始をクリックすると、ハイライトされたオブジェクトのすべてが**アルバム**へ送られ、写真やビデオなどの適当なセクションに分類されます。

その他の機能:
クリップにもとづくシーン検出: クリップを右クリックして、検出モードを選択してください。
アクセスファイルディレクトリ:
コンテキストメニュー(右クリック)の該当フォルダを開くコマンドは、ファイルへアクセスするためにWindows Explorerファイルを開きます。

アルバムでのビデオクリップの表示は、シーンまたはファイルが選択できます。

アルバムを右クリックすると、プレヤーに画面が表示されます。

ここをクリックすると、フルスクリーンになります。

プレイヤーには一般的なコントロールキーがあり、ビデオカメラの操作や、デジタルビデオクリップやDVDの再生が行えます。音量はスライダーを使って調整してください。



3 編集: ムービー ウィンドウ

ムービー ウィンドウでは、アルバムまたはプロジェクトピンに集めたオブジェクトを使ってフィルムを作成します。オブジェクト(シーン、音楽、写真など)を右のトラックヘドラッグしてください。

タイムライン (クリック&ドラッグするとズームします)

同期したサウンドを持つビデオや写真

タイトル画面/ビデオ エフェクト用の2番目のビデオトラック

サウンドエフェクトとナレーション

BGM

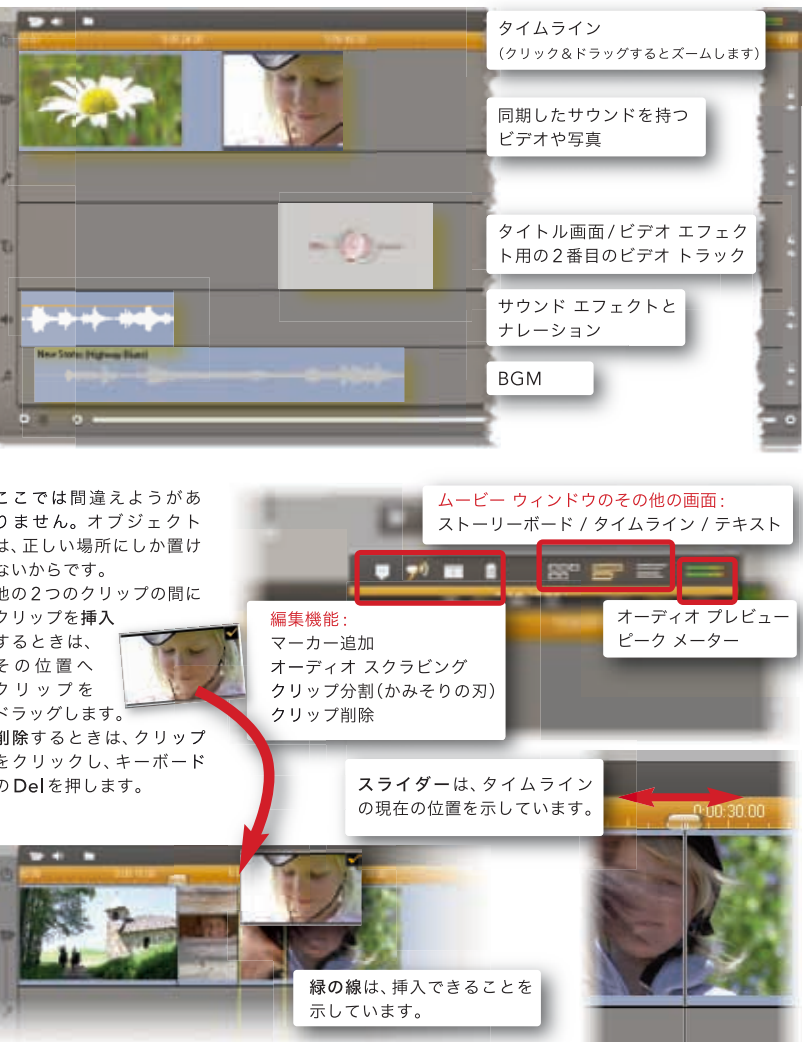
ムービーウィンドウのその他の画面:
ストーリーボード / タイムライン / テキスト

編集機能:
マーカー追加
オーディオスクラビング
クリップ分割(かみそりの刃)
クリップ削除

オーディオプレビュー
ピークメーター

スライダーは、タイムラインの現在の位置を示しています。

緑の線は、挿入できることを示しています。



2 編集 3 ムービー作成

モンタージュのテーマとムービーの自動作成を使う

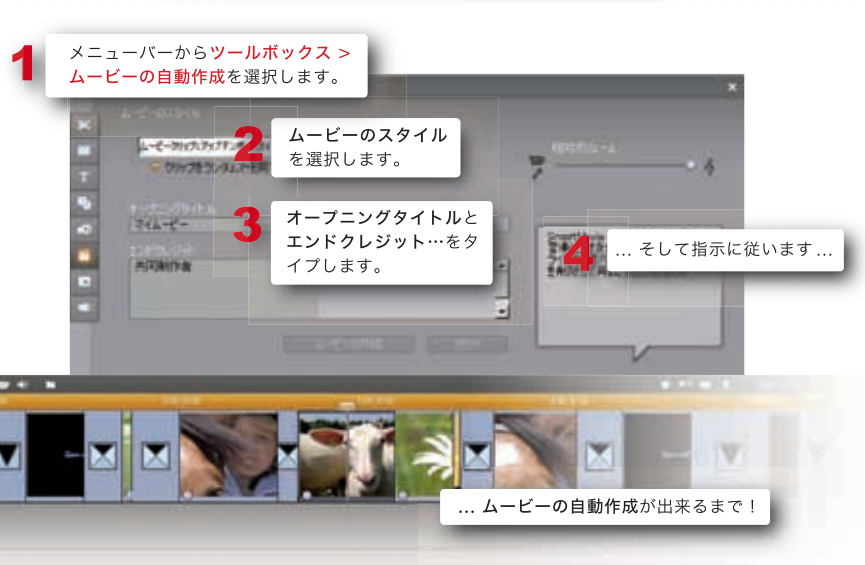
モンタージュのテーマは、スライドショーとアニメーション用のテンプレートで、ビデオや写真を加えることができます。ムービーの自動作成を使うと、独自のミュージック ビデオや特殊効果を簡単に作成できます。

- 1 モンタージュを選択します。
- 2 モンタージュのテーマを選択し、ムービー ウィンドウヘドラッグします。
- 3 クリップを目的のウィンドウヘドラッグします。
- 4 結果がプレーヤーに表示されます。



- 1 メニューバーからツールボックス > ムービーの自動作成を選択します。
- 2 ムービーのスタイルを選択します。
- 3 オープニングタイトルとエンドクレジット...をタイプします。
- 4 ...そして指示に従います...

... ムービーの自動作成が出来るまで！



2 編集 3 ムービー作成

4 編集: エフェクト

フィルムにとってのエフェクトは、スープにとっての大切な調味料のようなものです。スープには大切な調味料が必要ですが、問題はその量です。

Pinnacle Studio には、トランジション エフェクト (画像のブレンドなど、必ず2つの連続したクリップを使う)、個々のクリップに適用するビデオ エフェクト (カラー フィルタなど)、およびオーバーレイ エフェクト (画像を重ねる) があります。

- 1 アルバムで、トランジション エフェクトを選択します。ドロップダウンリストに Alpha Wipes などのエフェクトのカテゴリが表示されます。
- 2 エフェクトを選択し、クリップの最初ヘドラッグします。エフェクト アイコンをクリックすると、プレーヤーでプレビューが見られます。



4 カテゴリを選択し...

3 ビデオ エフェクトを選択します。

2 ビデオ ツールボックスを開きます。

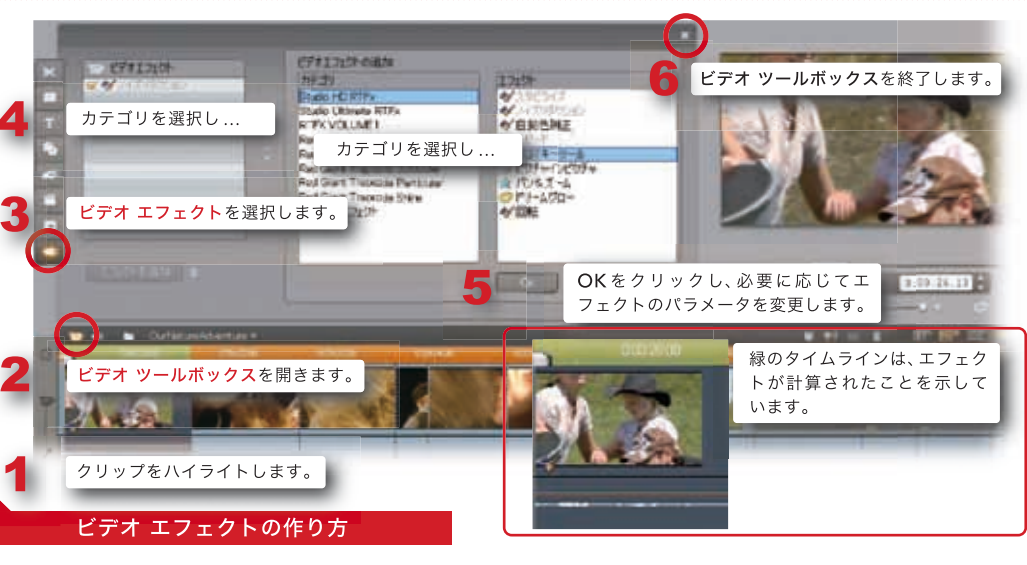
1 クリップをハイライトします。

6 ビデオ ツールボックスを終了します。

5 OKをクリックし、必要に応じてエフェクトのパラメータを変更します。

緑のタイムラインは、エフェクトが計算されたことを示しています。

ビデオ エフェクトの作り方

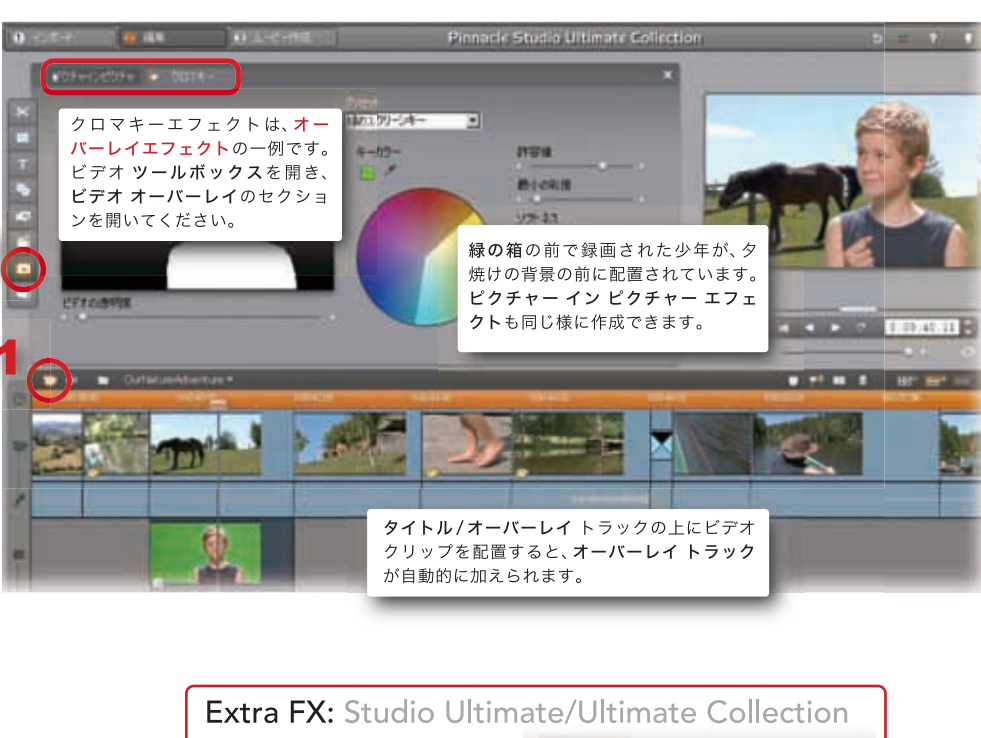


2 編集 3 ムービー作成

クロマキーエフェクトは、オーバーレイエフェクトの一例です。ビデオ ツールボックスを開き、ビデオ オーバーレイのセクションを開いてください。

緑の箱の前で録画された少年が、夕焼けの背景の前に配置されています。ピクチャー イン ピクチャー エフェクトも同じ様に作成できます。

タイトル/オーバーレイトラックの上にビデオクリップを配置すると、オーバーレイトラックが自動的に加えられます。



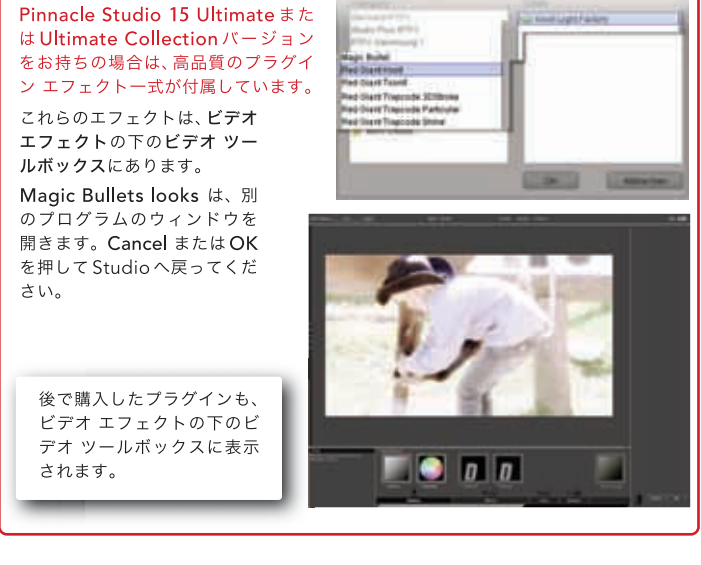
Extra FX: Studio Ultimate/Ultimate Collection

Pinnacle Studio 15 Ultimate または Ultimate Collection バージョンをお持ちの場合は、高品質のプラグイン エフェクター式が付属しています。

これらのエフェクトは、ビデオエフェクトの下のビデオ ツールボックスにあります。

Magic Bullets looks は、別のプログラムのウィンドウを開きます。Cancel または OK を押して Studio へ戻ってください。

後で購入したプラグインも、ビデオ エフェクトの下のビデオ ツールボックスに表示されます。



2 編集 3 ムービー作成

5 出力: DVD、ウェブへのアップロード、テープ、ファイルのエクスポート

制作が完了し、すべてがタイムライン上にあれば、フィルム、DVD 上の AV プレゼンテーション、ファイル、ビデオ テープとして出力したり、インターネットへ直接アップロードすることができます。

Make Movie をクリックして出力オプションを選択してください。ウェブへ出力するには:

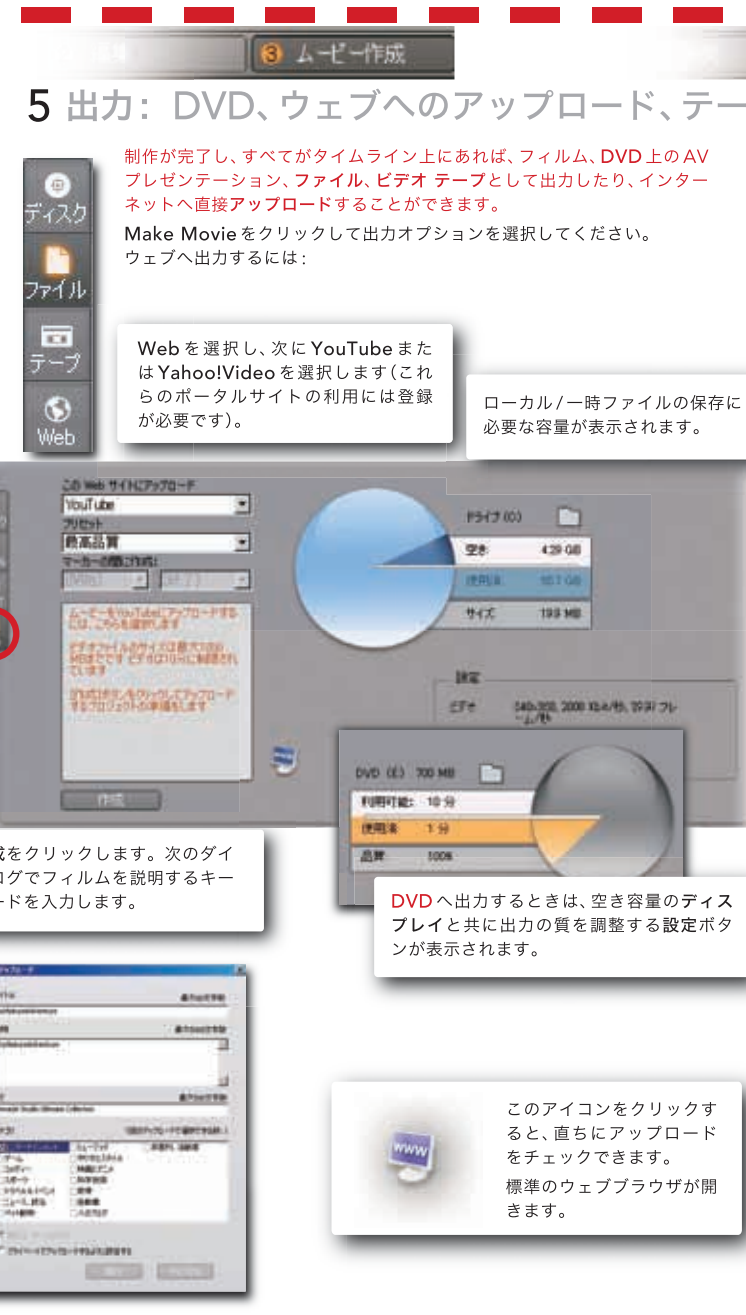
Web を選択し、次に YouTube または Yahoo!Video を選択します (これらのポータルサイトの利用には登録が必要です)。

ローカル/一時ファイルの保存に必要な容量が表示されます。

作成をクリックします。次のダイアログでフィルムを説明するキーワードを入力します。

DVD へ出力するときは、空き容量のディスプレイと共に出力の質を調整する設定ボタンが表示されます。

このアイコンをクリックすると、直ちにアップロードをチェックできます。標準のウェブブラウザが開きます。



2 編集 3 ムービー作成

6 Studio のその他の機能

Pinnacle Studio 15 には、他にも以下の様な面白い機能があります。たとえば:

数多いファイル フォーマット (DivX、FlashVideo、Windows Media など) の1つにエクスポートするときは、プレーヤー (Windows Media Player または QuickTime Player) を同時に開くことができます。

テープにキャプチャーするときは、適切なビデオ カメラまたは同等の機器を接続してください。

タイトル エディタは、静止画または動画のタイトルを作成するための高性能のツールです。様々な状況や目的に合わせたテンプレートが付属しています。

ディスクのメニュー用 DVD エディタ - 自分で設計したメニューを持つインタラクティブ DVD が作成できます。テンプレートを使えば簡単です。

オーディオ - 正確なオーディオトラック編集を行うためのバーチャル ミキシング コンソール。サラウンド サウンドを使ってフィルムを作成！

